

アフターケアの取組について

○ 卒業後のアフターケアの進め方（社会への移行計画）について

- ・ 卒業生の職場への定着、生活の変化への対応を支援するため、アフターケアを行います。
- ・ 地域生活や就労先で課題が生じたときに、家庭・進路先・関係機関と連携を図り、必要な支援へ繋げるお手伝いをします。
- ・ アフターケアを通して課題を把握し、在校生への進路指導や教育実践に生かしていきます。


○ 卒業後1年目の取組

時期	生活介護・B型・A型 移行支援・地活Ⅲ型等	企業就労	能力開発校・職業訓練事業
5月	家庭への電話連絡* 卒業生へのメッセージ（ホームページにて）		
6月～7月	進路先連絡*	支援機関連絡*	
	同窓会案内（ホームページにて）		
7月～8月	（訪問支援の依頼があった場合）進路先訪問		<定例の同窓会**>
11月		支援機関連絡*	
	同窓会案内（ホームページにて）		
12月	<教職員>アフターケア報告会		<定例の同窓会**>
			進路状況の把握

*必要に応じて進路先連絡・訪問を行う。 **実施時期や回数については変更の可能性あり。

○ 卒業後2年目以降の取組

- ・ HPにて障害基礎年金申請（卒業後2年目が対象）などのお知らせをします。
- ・ お問い合わせに対して、必要な支援機関等を御紹介します。（進路担当）



障害基礎年金申請、同窓会案内など卒業生へのお知らせは、学校ホームページ「卒業生はこちらをクリック」から見られます。

卒業後に何か困ったことがあったら…

ケースによって課題解決の方法は様々ですが、家庭で抱え込まず問題が小さいうちに下記に示すところや学校（担任・進路担当）に相談をしてください。

- 進路先 ○相談支援事業所
- 支援機関（広島障害者就業・生活支援センター、広島東障害者就業・生活支援センター等）